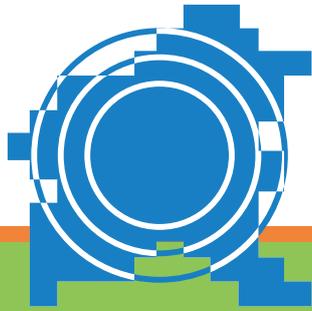


交通安全



ぐんま

2017. 1 第265号



(公財) 群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター

謹賀新年



多々良沼の白鳥 (館林市)

安全は 小さな注意の 積み重ね

毎月1日は 県民交通安全日

毎月15日は 自転車マナーアップデー

毎月25日は 高齢者交通安全日



新年のごあいさつ

公益財団法人 群馬県交通安全協会
理事長 町田 錦一郎

明けましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族とともに健やかな新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げますとともに、平素から地域における交通安全活動に對しましては、深いご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年中における県内交通事故情勢につきましては、件数、負傷者数の減少をはじめ、死者数につきましても、六二人という交通統計史上最も少ない結果となりましたが、これらは関係者皆様方の地道な努力の成果ではないかと、改めて感謝を申し上げる次第であります。

りなく、また、高齢者が交通事故の被害者ばかりでなく、加害者となる件数も多く発生していることを踏まえ、両者を含めた総合的、かつ、効果的な高齢者対策が私達関係者に与えられた急務であると考えております。

平成二十七年一二月には、群馬県交通安全条例に基づく「群馬県交通安全教育アクション・プログラム」も策定され、幼児から高齢者までという幅広い年齢層を対象とした交通安全教育がスタートしています。

当協会と致しましては、同プログラムの下、高齢者に対しては、女性部を中心とした「高

しかしながら、このように交通事故が減少傾向を示している中において、死者数の約半数を高齢者が占めているという情勢には変わ

齢者宅家庭訪問」による個別指導をはじめ、「足元に生命の発信運動」としての反射材啓発活動、また、子供達に対しては、全県下小学一年入学時における黄色い傘の贈呈に併せて、横断歩道を渡る場合の安全教育等、それぞれの対象に応じた交通安全教育を推進しているところであります。

本年におきましても、高齢者対策はもとより、すべての県民を対象とした各種交通事故防止対策を積極的に推進し、県民一人ひとりが、高い交通安全意識を持つて、交通ルールの遵守とマナーの実践をしていただく活動を継続してまいり所存でございますので、関係者各位の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方の末永いご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新年のごあいさつと致します。



新年のごあいさつ

群馬県知事

大澤 正明

新年明けましておめでとうございませう。

群馬県交通安全協会の皆さまには、さすがに新しい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、NHK大河ドラマ「真田丸」が一年の「花燃ゆ」に引き続き放送され、本県の魅力を県内外に発信することができました。

スポーツの分野では、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックという世界の大舞台において、本県から出場した多くの選手が素晴らしい活躍をしました。この姿は、3年後の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、子どもたちに夢と希望を与えてくれました。

また豊かな森林や自然に恵まれた群馬県にとつて、8月11日が国民の祝日「山の日に」してスタートした記念すべき年でもありました。

さて、今年、県政の新たな羅針盤である「第15次総合計画」がスタートして2年目を迎えます。人口減少が喫緊の課題として叫ばれる中「人・モノ・情報呼び込む」という新たな発想で、群馬の未来を創生していかなければなりません。

そのために総合計画に掲げた「人づくり」「安全で安心できる暮らしづくり」「産業活力の向上・社会基盤づくり」の3つの基本目標に基づき、未来を担う子どもたちの学習環境の整備や、人口減少対策のための移住・定住促進、若者や女性、障害のある人など誰もが活躍できる雇用の場の創出、県産農畜産物の輸出促進などを積極的に進めます。

また広域幹線道路などの道路交通網やコンベンション施設の整備などにより、企業誘致や観光誘客をさらに推進し、県内経済の活性化に努めます。

群馬には、豊かな自然や温泉などの観光資源に加えて、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」や多くの古墳や埴輪など、本県が誇る歴史文化遺産があります。また夏には、古代東国文化を象徴する「上野三碑」のユネスコ「世界の記憶」への登録が期待されます。これらの優れた資源を生かし、群馬の魅力を力強く発信していきたいと思

います。県政の主役である県民の皆さまが安心して幸せを実感でき、将来にわたって住み続けたいような「魅力あふれる群馬」の実現に向け、全庁一丸となって県政に取り組んでまいります。

結びに、この一年が県民の皆さまにとつて健康で幸多い年になりますよう心から祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

第三七回(例)群馬県交通安全協会女性部大会の開催

「交通安全は家庭から」を合い言葉に、女性部の特性を活かした交通安全活動を推進

来賓挨拶



小此木県交通政策課長



上原県警交通部長

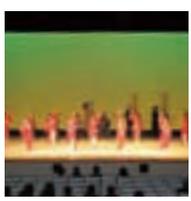
活動発表



替え歌：「交通安全替え歌謡ショー」(館林)



着ぐるみ劇：「交通安全横断歩道のわたりかた」(渋川)



スコープ三味線と踊り：「交通安全音頭」よさこい踊り(安中)



寸劇：「安全は小さな注意の積み重ね」(高崎)

表彰(敬称略)

- ◆ 県警察本部長・県交通安全協会理事長連名表彰
- 交通安全功労団体
- 西吾妻交通安全協会女性部
- 交通安全功労者
- 前橋交通安全協会女性部
- 浅井 和江 外五五名
- ◆ 県交通安全協会理事長表彰
- 高齢者交通事故防止活動功労団体
- 最優秀 高崎安協女性部
- 優秀 富岡安協女性部
- 優良 安中安協女性部
- 優良 藤岡安協女性部



新年のごあいさつ

群馬県警察本部長

小田部 耕 治

新年明けましておめでとうございます。

公益財団法人群馬県交通安全協会の皆様方には、輝かしい新春を御家族皆様とともにお迎えしたことから心からお慶び申し上げます。

会員皆様方には、平素から、地域における交通安全活動の中核として積極的な活動を展開していただくとともに、警察活動全般にわたりお力添えをいただいておりますことに、本紙面をお借りして敬意と謝意を表する次第であります。

りも一割以上少ない一万三、〇〇〇件台となるなど、平成一七年以降続いている減少記録を維持することができました。

このような大きな成果を残すことができたことは、会員皆様方を始めとする多くの方々の地道な活動の賜であり、改めて御礼申し上げます。

迎えた本年は、「平成三二年までに年間の交通事故死者数を二、五〇〇人以下に減少させ世界一安全な道路交通を実現する」という政府目標を達成する上での課題であります

さて、本県の交通事故情勢であります。昨年一年間の交通事故死者数は統計史上最も少ない六二人、人身事故発生件数は一昨年より

事故死者の半数を占める高齢者の安全対策や社会問題化している高齢ドライバー対策、将来を担う児童の安全確保への取組を一層強化していく年であると認識しております。県警察では、県民一人一人に交通安全意識や遵法精神をより一層高めていただくとともに、関係機関や団体の方々と連携しながら住民目線に立った諸対策を推進して参る所存であります。

皆様方には、引き続き、それぞれの地域における交通安全活動の中核として、「交通安全県・群馬」の実現に向け、御尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様方の御健勝、御多幸を祈念申し上げます。まして、年頭の挨拶とさせていただきます。

平成二九年使用 交通安全年間スローガンが決定

内閣総理大臣賞（最優秀作）

- ☆一般部門 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの
抱っこより 深い愛情 チャイルドシート
- ☆一般部門 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの
身につけよう 命のお守り 反射材
- ☆子ども部門
ペダルこぐ 免許はないけど ドライバー

内閣府特命担当大臣賞（優秀作）

- ☆運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの
『ム』チャするな『ジ』カンにゆとり
- 『コ』コロのよゆう

- ☆歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの
まだ行ける 渡れそうでも 待つゆとり

☆子ども部門

わたろうか 迷う気持ちは 赤信号

警察庁長官賞（優秀作）

- ☆運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの
気のゆるみ 一杯だけが 命とり
- ☆歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの
傘・スマホ 片手運転 事故のもと

☆子ども部門

交通ルール まもれるぼくは 金メダル

文部科学大臣賞（優秀作）

- ☆子ども部門
おともだち むこうにいても みぎひだり

平成29年使用

交通安全ポスターデザイン募集

◆募集締め切り 平成29年1月31日（消印有効）

◆作品に使用する交通安全年間スローガン

- ☆一般部門A = 抱っこより 深い愛情 チャイルドシート
- ☆一般部門B = 身につけよう 命のお守り 反射材
- ☆子ども部門 = ペダルこぐ 免許はないけど ドライバー

◆応募資格 一般部門A・B：一般および学生（小・中学生、高校生も応募可）
こども部門：小・中学生まで

◆募集内容

▶「平成29年使用交通安全年間スローガン」の3部門で内閣総理大臣賞を受賞した前記スローガンのうちいずれか一つを必ず原文のまま使って制作。

◆応募方法等の問い合わせ

毎日新聞社事業本部「交通安全ポスター」係（Tel.03-3212-0190）

毎日新聞社 交通安全ポスターデザイン募集 検索

平成28年受賞作品 子ども部門



各地区の交通安全活動

高崎



交通安全教室の実施

前橋東



自転車マナーアップ指導

前橋



交通安全街頭指導

安中



交通安全街頭指導

富岡



ハッピー姿で交通安全

藤岡



飲酒運転根絶巡回指導

大泉



保育園で交通安全紙芝居

太田



カーブミラーの清掃活動

伊勢崎



高齢者交通事故防止活動

渋川



自転車マナーアップ指導

桐生



交通少年団の交通安全活動

館林



街頭指導プラカード作戦

西吾妻



交通安全街頭指導

吾妻



シルバー交通安全教室

沼田



交通安全グラウンドゴルフ大会

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。